



## 春よ、来い

## 校長 並木 信治

三寒四温の日々が続き、少しずつ春の足音が近づいています。今年の冬は、全国的に長期間にわたる寒波が到来した影響で災害級の積雪を記録するなど、非常に厳しい寒さでした。心躍る春の到来が、待ち遠しいですね。

さて、今年度も児童・生徒の皆さん、保護者の皆様に御協力いただき、無事学校評価を終えることができました。数々の貴重な御意見をいただき、心より感謝申し上げます。先日実施された学校運営連絡協議会において結果を精査し、委員長より次年度の学校経営に向けた提言をいただきました。詳細につきましては、各部門の全体保護者会にてお伝えします。

次年度は、これまでの取組を踏まえ、さらに教育活動を改善・充実してまいります。就業技術科においては、2年間取り組んだ人権尊重教育推進校としての実践研究を踏まえ、「人権意識」に根差した授業改善をとおした教員の指導力向上や、自分も相手も大切にすることを意識や態度を育むための「生命の安全教育(性に関する指導)」に取り組めます。肢体不自由教育部門においては、外部専門家との連携で進めた授業改善の取組を踏まえ、肢体不自由教育の根幹とも言える全教職員の自立活動の専門性向上と、12年間を見通した学びの系統性の精査に取り組む予定です。こちらにつきましても、保護者会時に改めてお伝えします。

全ての子供たちにとって、卒業・進級を控えた大切な3月です。春の訪れに胸をときめかせながら、子供たちが日々充実した学校生活を送れるよう、引き続き教職員一同尽力してまいります。



## 新しい一歩

## 副校長 加部 務

3月になり、やわらかな陽ざしとともに、春の気配が感じられるようになりました。季節がゆっくりと移り変わるように、生徒の学びも、それぞれ新たな節目を迎えようとしています。

3年生はいよいよ卒業のときです。これまで積み重ねてきた努力や経験は、きっとこれからの大きな力になることでしょう。新しい世界に踏み出す中で不安を感じることもあったとしても、それは前へ進もうとする気持ちの表れです。どうか自分を信じて、一歩ずつ着実に進んでほしいと願っています。

1、2年生は、まもなく進級し、また新たな一年が始まろうとしています。毎日の小さな積み重ねが、自分の可能性をさらに広げていきます。仲間と励まし合い、自分も相手も大切にしながら、それぞれの目標に向かって歩いていけることを期待しています。

この春が新しい出発点となり、次のステージでさらに輝く日々へとつながっていくことを、心から願っています。



## 一年を振り返って

### 学科主任

三屋みどり

3年生の皆さん。三年間志村学園で学んだこと、頑張ったこと、そのすべてが自分自身の財産となります。培ってきた力を十分に発揮してください。未来を切り拓く力があると信じて歩いていきましょう。1、2年生はそれぞれ進級します。今までの自分にプラスできる何か見つけていけるように、今年度を振り返ってみましょう。

### 教務主任 相談支援部主幹

吉川由紀子

11期生の皆さん、いよいよ卒業が近づいてきました。三年間、着実につけた力を信じて、自信をもって自分が選んだ道を進んでください。1、2年生の皆さんは、一年間を振り返り、新しい一年のスタートが切れるよう準備をしましょう。そして、先輩がつないでくれた志村学園の伝統のバトンの後輩につないでいってください。

### 生活指導主任 研究研修部主幹

橋爪 淳

3年生の皆さん、自分を律して過ごした時間や人の役に立つ喜びを積み重ねた経験を糧に、社会へ第一歩を踏み出す時期となりました。引き続き、描いてきた素敵な大人になることを実現してください。1、2年生は、前を向いて次年度へ進めるよう、一年間のまとめと進級への必要な準備を行い、学校生活を充実させましょう。

### 進路指導部 情報教育部主幹

小林 敬典

今年は、1年生の江戸・東京ウォークに始まり、移動教室、2年生修学旅行、3年生江戸・東京FINALと多くの行事を引率させていただきました。その生徒とのふれあいの中で、様々な感動体験を共有し、日々の成長や笑顔に励まされ、教師としての喜びを改めて実感する一年となりました。

### 進路指導主任

道向 一樹

2026年ミラノ・コルティナ冬季五輪の選手達のように、皆さんも就業体験や現場実習で積み重ねた努力が大きな成長につながりました。“継続は力なり”。日々の努力や挑戦は確かな進路の土台になります。自分の可能性を信じ、未来へ向かって一歩ずつ力強く進んでいきましょう。

### 主任養護教諭

高橋 裕美

一年間、健康に過ごせたでしょうか。心や体に変化を感じたときは、周りの人に相談してみましょう。皆さんの周りには、支えてくれる仲間や大人がいることを思い出してください。そして、自分自身を大切することです。卒業・進級した4月からの新生活での活躍を応援しています。

### 第一学年主任

出野 裕也

3年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。目指すものを定め、志村学園で培った力をエネルギーにして、力強い一歩を踏み出してください。

1年生の皆さん、今後は皆さんが志村学園を引っ張っていく存在になっていきます。あこがれの先輩として素敵な大人の姿を見せてください。

### 第二学年主任

会田 高代

3年生の皆さん、いよいよ巣立つときとなりましたね。志村学園で身に付けた、自ら考え、決断し、行動する力を基礎として、社会で活躍することを期待しています。そして、その3年生の姿を目標に2年生も最終学年として1、2年生の良きお手本となれるよう、頑張ってください。



## 自分の選択を大切に

### 第三学年主任 渡辺 史子

11期生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

皆さんは、三年間志村学園という環境の中で、自分の意思でここまで進んできました。人生は選択の連続です。これからも皆さんは新しい場面で一つ一つ選択して進んでいきます。一つを選択することで、また次のステージへ、次の選択をすることで更に前に進みます。皆さん次第で、未来は様々な方向に広がります。選ぶことに迷ったら、立ち止まって考えてください。誰かに相談するのもいいでしょう。そして自分の力で未来を作り上げていってください。皆さんが選んだ未来が素晴らしいものになることを願っています。

最後に、保護者の皆様、三年間の御理解・御協力に感謝申し上げます。

## 令和7年度 人権尊重教育推進校 研究発表会

### 研究研修部主幹 橋爪 淳

人権尊重教育推進校として、2月3日(火)に研究発表会を開催いたしました。当日は、教育関係者125名に御来校いただき、本校が取り組んできた教育活動の一端を公開いたしました。

研究主題は、「軽度の知的障害を有する生徒への情報モラル指導 ～教科等横断型の指導を通して～」であり、生徒は、「自分も相手も大切にすること」に向き合い、現代社会において欠かせない SNS の使い方に着目して取り組みました。

3年生の公開授業では、友だちとのスマートフォンのやりとりも実際のコミュニケーションも、「相手を尊重する」という根底のルールは同じであることを踏まえて、具体的な手法として「アサーティブコミュニケーション」の取組を行いました。その中で、自分の気持ちを正直に伝えつつ、相手の状況や感情も尊重する伝え方を考えました。生徒たちが学校行事でスマートフォンを使用した際に、起こりうる葛藤場面を題材に、「行事に関係のないゲームをすることを断りたいけれど、嫌われたくない」、「自分の意見を言いたいけれど、相手を傷つけない」これらのような難しい状況に対し、生徒同士が真剣に、かつ温かい雰囲気ディスカッションする姿が見られました。今まで経験したことのない、本校の教職員を含め総勢200名以上の参観者の視線が注がれる中、生徒たちが緊張しながらも自らの言葉でより良い人間関係づくりを模索する姿は、多くの参加者から高い評価をいただきました。

公開授業後は、2年間の研究成果を発表しました。SNS における人権侵害や様々なトラブル事例を理解し、人権教育の視点をすべての教科等に取り入れて実践したことや、各学年の行事において段階的にスマートフォンを活用したことを発表しました。今までスマートフォンの使用を控えていた状況から、「どのような学びや工夫をすれば、行事にふさわしい活用ができるか」を生徒が主体となり、活用から評価まで PDCA サイクルの取組を実施して、スマートフォンを適切に使用できたことを発表しました。今後も、行事でのスマートフォンの使用を「実体験の大切な学びの機会」と捉え、生徒たちが主体的にルールを決めて、実践する環境を整えていきます。

最後に、株式会社情報文化総合研究所の佐藤佳弘様より御講演をいただきました。講演のテーマは、「スマホ時代の情報モラル教育 ～ネット被害から子どもを守れ～」であり、子どもを守るネット事情やネット被害の未然防止についてお話しをいただきました。佐藤先生には、年間を通じて全学年の SNS 講座、教職員への学科研修を担っていただきました。学校行事においてスマートフォンを使用することで、今こそ必要な情報モラル教育を行うことを目指しました。危険を避けて便利に使うためには、生徒と関わる教職員が最新の SNS 事情を理解することも大切になりました。生徒のこれから(社会参加、社会的自立)をベクトルにした取組は、御講演の中で本校の実践が「志村学園モデル」として今後の特別支援学校等における情報モラル教育、スマートフォンの活用につながる取組であると評価していただきました。

今回の研究発表会を通じて、人権尊重とは、決して難しい取り組みをすることではなく、日々の「言葉選び」や「相手への思いやり」、「共感する」ことの積み重ねであることを確認いたしました。生徒たちの「言葉」が変われば、授業の「雰囲気」が変わる、これは熱気に包まれた研究発表会を通して、3年生から教わったことです。

アサーティブな対話が、志村学園が大事にしていることの一つとして根付いていくように、引き続き、教職員の人権感覚についても大切にしていきます。参加者からいただいた貴重な御意見を糧に、今後も生徒一人一人が「自分らしく、かつ相手を大事にして、共に歩いていける」学校づくりに邁進してまいります。

今後とも、本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。



公開授業「数学」



学校紹介ブース



研究発表

※生徒投票で行った人権標語の第1位は、「お互いの 思いや個性 認めあおう」です。

各学年の生徒が考えた人権標語は、カレンダーにして各教室に掲示・活用しています。

## 江戸・東京ウォークFINAL(ディズニーランド)

担当 西谷 由吏

2月20日(金)に「江戸・東京ウォーク FINAL」が実施されました。

今年度は学級委員を中心にクラスを越えたグループ分けの方法を考え、皆に提案をしながら話し合いを進めていきました。グループでの事前学習では、アトラクションが苦手な生徒や、今回初めてディズニーランドへ行く生徒もいましたが、お互いに配慮し合い、皆で一緒に楽しめるよう行程を工夫しながら決めていました。

また、情報を中心に SNS 等の学習を行い、ディズニーランド内でのスマートフォンの扱い方を考え、協議する場面も見られました。自分たちでお互いにアサーティブコミュニケーションを意識しながら、行事を楽しむためにルールを守っていかうとする姿に、成長を感じました。

当日は天気に恵まれ、大きな混雑もなくスムーズに入園し、グループ行動を楽しむことができました。解散時には「乗りたかったアトラクションに乗ることができた」「お気に入りのグッズを買うことができた」「食べ歩きが楽しめた」「最後の良い思い出になった。またこのメンバーで来たい」などの感想が聞かれました。

実施にあたり、御協力いただいた保護者の皆様には改めて感謝申し上げます。

3年生の大きな行事は卒業式を残すのみとなりました。残り少ない学校生活を大切に過ごしていきましょう。



## 令和7年度 東京都立志村学園高等部就業技術科卒業式について

3月20日(金)午前9時45分より卒業式が執り行われます。

保護者の方の参列は、3年生のみとさせていただきます。

当日給食はありません。1・2年生は午前11時30分下校です。

3年生は卒業式終了後、記念撮影をし、最後のHRを行ってから下校します。